



議会だより

第65号

平成30年4月発行

編集：議会広報委員会

発行：大和村議会

☎ 0997-57-2216(直)

FAX0997-57-2967

〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100



満開の桜並木に癒やされる参加者たち

毎年恒例のまほろば大和ウォーキング大会も、今回で16回目を迎えました。ぽかぽか陽気の中、昨年同様800人を超える参加者がヒカンザクラ満開の並木路を眺めながら、家族や友人同士それぞれのペースでそれぞれのコースを歩かれました。ウォーキングコースは、ファミリーコース（4キロ）、並木路コース（6キロ）、チャレンジコース（8キロ）の3コースに今回から、らくらくさんぽコース（1キロ）も新しく加わり4コースになりました。

会場では、農林水産物も販売され、特に、地元大和村産の福元だいこんが人気で、大勢のお客さんが買い求めていました。また、鹿児島往復航空券が当たる抽選会や、健康相談コーナーなどもあり、大会は終始盛り上がりを見せっていました。

主な内容

一般質問（5人）	2～7
大和村で南部町村議会議員大会を開催!!	8～9
第4回定例会	10～11
議会の動き・編集後記	12

5名の議員が村政を問う!!

第4回 定例会 一般質問

平成29年第4回定例会（12月）において、5名の議員が※一般質問を行い、平成30年度予算編成の基本方針について。道路工事に伴う安全対策について。無形文化財の保護について。奄美大島世界自然遺産登録について。小学校統合についてなど、行政施策を問い合わせました。質問及び答弁要旨については次のとおりです。なお、質問者が読者のみなさまにお伝えしたい内容を出せる表記にするため、編集方法は各議員に委ねておりますので、ご理解下さい。

※一般質問とは、議會議員が大和村の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、疑問点等をただすことです。本村議会の一般質問は、一議員の持ち時間は60分（12月14日 本会議）です。

平成30年度予算編成方針について

3期目就任初年度の予算編成にあたり、公約

で「村民が主役、小さくとも光輝くむらづくり」の7項目の主要施策に、どのように反映させられる予算編成になるのか。

（答弁）本村活性化に向



奥田忠廣 議員

けて、七項目の主要施策に全力で取り組み、最小の経費で最大の効果が出せるような予算編成が実現できるように取り組んで行きたい。

本村の世界自然遺産や観光を見据え、魚加工場の建設は、当初予算での実現は可能なのか。



世界自然遺産登録後の観光振興のため
魚加工場建設の重要性を説く！

（答弁）世界自然遺産登録後は観光客の増大が予想されるので、今後、NPO法人TAMASUが行っている体験型観光が重要になってくると考える。その拠点となる水産

P O 法人T A M A S Uが進事業の採択及び施設整備に向けて努力を行っていきたい。

加工施設の建設のためにも、鹿児島県地域振興推進事業の採択及び施設整備

本村の観光に向けて、クロウサギの施設について、予算編成の中でどのような対応をするのか。

(答弁) 本村へのアマミノクロウサギの飼育展示施設誘致は観光の目玉になることから、アマミノクロウサギ飼育等準備検討委員会の中で、関係機関・有識者の意見を聴取し、飼育展示施設の実現に向けて努めていきたい。

(答弁) 平成30年度にEM菌の効果を実証するための水タンクの導入や、EM活性化液培養に必要な資材などの予算措置を考えている。また、実証農園の野菜等の収穫残渣等を活用した資源循環型農業の実証も行い、活動状況を農家へ提供していか。

安心・安全で、災害に強い家庭飲料水の確保について

安心して水が飲める環境を確保していくなければならないが、行政としての対策はあるのか。

現在、奄美市では、地下水を利用した取り組みがなされているが、本村も積極的に取り組むべきではないか。

道路工事に伴う安全対策について

村道とはいって、集落内での安全のために、交通警備員を配置する必要があるのではないか。

リスク本来の特徴や魅力を活用し、世界自然遺産を見据えた事業展開を図っていきたい。

「合同会社ひらとみ」において、EM菌培養などの予算措置を考えているのか。



重信安男 議員

いきたい。

現在7カ所ある浄水場での災害を想定した安全部門はどのように行っているのか。

(答弁) 浄水場施設の機能強化については、将来

的に水道事業導入のため

に、大和地区、戸円地区、名音地区、今里地区4地区を一本化する予定である。その統合に合わせて、施設の強靱化を図っていきたい。

施設の強靱化を図っていきたい。

では、国の長寿命化計画等、長期的な方向性を模索しながら検討を進めて

(答弁) 森林セラピーベ

地という観点で、森林浴

公園の奄美ファオレストボ

(答弁) 大きな災害に備え、既存施設の日常維持管理を徹底することで、

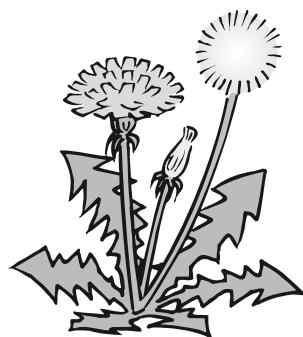
災害時の被害を最小限に

(答弁) 村道は認定外路

線ではあるので、交通管理者と協議を行いながら、交通警備員が必要であると判断される状況では、適宜配置を行っていきた
い。



住民の安心・安全のため県道のみならず村道への警備員配置を願う!



企画観光課の創設について

世界自然遺産登録により、増加が見込まれる観光客の本村への誘致及び定着化を図り、観光産業を創出するため、中心組織となる企画観光課を創設する必要はないか。

(答弁) 企画観光課の新設については、困難である。企画と観光を一体と

した対策室的な専念でき



正 蔵 議員

これからの中保育のあり方について

る体制作りから始める。

本村の学童保育は、保護者会が主体で、規約及び保育士の構成等に有り、国が進める指針に基づいて運営していくべきではないか。

(答弁) 放課後児童クラブの存在は重要で、支援

した対策室的な専念でき

「合同会社ひらとみ」の運営について

2年目に入る「ひらとみ」の運営について、予算措置を伴う収支計画案が作成されるのか。また、村民の理解を得るために、「ひらとみ」の方向性について、概ねの年次計画あたりは示していくべきではないか。

(答弁) 組織の確立を重

点目標に事業計画及び收支予算書を立て、収益を生む経営に取り組む。主

員の資格取得や支援や人材確保について、関係者と協議を行い、長期的な運営についての体制作りが必要だと認識している。保護者会と情報を共有しながら検討を進める。

な事業については、村からの委託事業を基にした、耕作放棄地の解消事業や、県道・村道・公園等の管理作業への人材紹介や、「まほろば館」と連携した特産品の販路拡大、及び、新商品の開発、さらには、実証農園で収穫された農産物の販売や、農家からの受託作業等を計画している。平成31年度以降の年次計画については、「まほろば館」や道の駅構想についての指定管理者等も視野に入れ、観光振興・水産業振興等も計画し、観光体験型農園についても具体的な計画について広報誌等で周知していく。

無形文化財の保護について

文化財に指定して、伝統文化の保護を強化できないか。

各集落で伝統的に保護されている八月踊りや、キトバシ、ムチモレ踊り等について、無形文

(答弁) 湯湾釜の「ムチモレ踊り」については、鹿児島県から調査に来た



本村の伝統芸能が本村第1号の無形文化財指定を受けるのか!
(写真は湯湾釜のムチモレ踊り)

と聞いており、県の無形民俗文化財に指定されないと期待している。1月の大和村文化財審議会に本村第1号の無形文化財として、湯湾釜の「ムチモレ踊り」を指定するよう提案する。

高齢者の健康増進について

高齢者の関節痛は、日常生活の行動を妨げる大きな要因になつてゐるが、鍼灸治療を行う高齢者に対して、支援措置は執れないか。

(答弁) 高齢者の離農を抑制し、介護予防にもつながると考えられるので、近隣市町村の取組等を参考にしながら早急に検討する。

議会を傍聴しましょう

議会の定例会は年4回(3月、6月、9月、12月)行われます。お問い合わせ先 ☎57-2216(直通)

りに取り組んでいきたい。



池田幸一 議員

世界自然遺産登録を見据えた情報発信が、本村においては村民にまだ浸透していないような気がする。もつと手厚く村民に情報発信するべきではないか。

**奄美大島世界自然
遺産登録について**

奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島が世界自然遺産候補地に上がっている。奄美本島に属する、大和村の位置づけと、世界自然遺産登録に向けての取り組み状況はどうなっているのか。

(答弁) 本村内には、世界自然遺産登録地になると思われる特別保護地区

と、第1種特別地域が多く含まれている。世界自然遺産登録後の観光客増大が予想されるため、奄美フォレストポリスから湯湾岳や野生生物保護センターからまほろば館などの観光ルートの確立や、集落案内人・通訳案内士の育成、また、NPO法人「TAMASU」が行っている体験型観光などを村内全域へ拡大し、村内の消費活動の活発化や、地域経済が潤う体制づくり



世界自然遺産登録の住民への効果的・効率的な周知方法は?

(答弁) 本村独自の取り組みとしては、「広報やホームページにおいても情報発信を行いたいと考えている。

世界自然遺産登録を100%期待する中で登録された場合、本村としての構想は。

(答弁) 本村としては、世界自然遺産の登録をゴールとしてではなく、新たなスタートとして、地域経済の持続的な発展につながるように、施設整備を含めた大和村の良さを体験できる観光施策にも努めていきたい。

及啓発を行っていきたい。また、大幅改修を図るホームページにおいても情報発信を行いたいと考えている。

少子化対策や子育て支援を充実している中で、本村において、未成人の増加につながつてないようと思われるが、どのように思っているのか。

(答弁) 本村において、定住促進策、子育て支援策、教育環境の整備等他市町村に劣らないあらゆる施策を実施している。

企業の誘致が特効薬であるからいろいろな形でこ

人口減少について
少子化対策や子育て支援を充実している中で、本村において、未成人の増加につながつてないようと思われるが、どのように思っているのか。

（答弁） 本村内における雇用対策は、人口減少に歯止めをかけると思われるが、現在どのように進められているのか。また、計画はあるのか。

本村における教育の現状を見ても、子ども達

小学校統合について

各集落の住民の意見や情報を探して参考に、地域住民と一緒に人口減少に取り組んで行きたい。

（答弁） 今後、いろいろな施策を行うにあたって、各集落の住民の意見や情報を探して参考に、地域住民と一緒に人口減少に取り組んで行きたい。

（答弁） 児童生徒や地域の将来を見据えた上でも、検討する時期にきていくと思われるが、どのように思っているのか。

（答弁） 児童生徒や地域のことを考えてみると、小学校は存続させていき

たいという考え方である。小学校の統合の時期については、児童生徒数の推移を見ながら、保護者や校区民から、統合が望ましいとの意見等がある時は、教育委員会としても検討していく。



前田清和議員

ると考えている。今後、雇用の創出や地域の活性化につなげられるような企業誘致を、積極的に行えるよう努めていきたい。



小学校の統合についていろいろな面から議論を展開！

大和村で南部町村議員大会を開催!!



開会の挨拶で勝山議長が3町村の結束を再確認!

2月14日に大和村防災センターにおいて、本大会が開催されました。昭和57年から始まつた大会は、今回で36回目を迎え

ました。大会には3町村の議会議員26名や、喜久伸一郎県議会議員、鎮寺裕人大島支厅長、印南百合子瀬戸内事務所長、各

3町村長、町村議會議長会事務局長など約50名が参加して行われました。

大会の冒頭で、瀬戸内町議会議長で、南部議会連絡会の岡田弘通会長から、「今、奄美は追い風の年で、発展に向けてのスタートとなる年。3町

村が認識を共有し行政と一緒にとなって活動を行っていく」と力強く挨拶をされました。

大会では、3町村からそれぞれ議題が提出され、決議を行いました。（下記に各町村議題掲載）また、「ここに、町村議會議員としての使命と決意を新たにし、緊密なる連携のもと、南部3町村の自立的発展の実現に全力

で邁進することをここに誓う」などの宣言文も採択されました。

講演会終了後、NPO法人「TAMASU」の中村修代表により「島の宝をたます分け」と題し、講演会が開催されました。

講演会の中で中村代表は、地元国直集落から発信されたカレンダーやパンフレットの説明や、平成27年から立ち上げたNPO法人の生い立ち、現在の活動やその成果、また、これからの活動目標など



取組活動などを熱く語るNPO法人TAMASUの中村修代表!

を、時折ユーモラスな口調を交えながら分かりやすく話されました。地元集落を中心に活動展開を行い、大和村全体に好影響を与え続けている「T

AMASU」が大和村にとつても誇りであると改めて感じた講演会になりました。



中村代表の活動を議会でどのように生かしていくか!!

3町村提出議題決議!!

○大和村議会提出議題

主要地方道名瀬瀬戸内線の大金久～戸円間トンネルの早期実現を期する



大金久～戸円間のトンネル早期実現を願って
蔵委員長が議題を朗読！

○宇検村議会提出議題

主要地方道名瀬瀬戸内線（名柄～久慈間）トンネルの早期実現を期する

以上、決議する。

平成30年2月14日

第36回 大島本島南部町村議会議員大会

第4回 定例会

平成29年第4回（12月）定例会が12月7日～14日（8日間）まで開かれ、一般会計及び各特別会計の補正予算をはじめ、条例改正・制定や議員提出による発議などの議案が審議され、すべての議案が可決されました。

可決された議案は、次のとおりです。

予 算

●平成29年度 一般会計 補正予算（第6号）

○財政調整基金繰入金
3000万円増

（補正内容）歳入においては、前年度繰越金の確定。歳出においては簡易水道事業消費額や人件費が増額されました。

●平成29年度 一般会計 補正予算（第5号補正） の専決処分承認

補正額
8050万6千円 増額

○村債
2910万円増

予算総額
(歳出)

29億5770万3千円

（補正内容）歳入においては、国庫負担金や財政負担金

170万円増

●平成29年度 国民健康保険特別会計補正予算 (第2号補正)

○総務管理費（厚生年金負担金）

1106万円減

（補正内容）人事院勧告による人件費

○公園費

887万円増

補正額

5530万9千円 増額

予算総額

3億6132万9千円

（補正内容）8月3～4日に接近した台風5号による被害の対応に対する補正予算です。

（歳入）
○繰入金（財政調整基金）
2000万円増

○河川等災害復旧費
7509万円増

（歳出）
（補正内容）主な補正是次のとおりとなっています。

●平成29年度 簡易水道事業特別会計補正予算
(第3号)

（補正内容）歳入においては、療養給付費等負担金及び財政調整交付金の増額、歳出においては、手術・入院患者の増により、療養諸費などが増額されました。

（歳出）
○消防費（大金久防災会館）
620万円増
○農業費
903万円減

○国庫負担金（災害復旧費）
5760万円増
○県補助金（地籍調査費）
予算総額
151万4円 増額

●平成29年度 大和診療所特別会計補正予算（第2号補正）	補正額 254万円 増額	予算総額 9165万6千円	（補正内容）歳入においては、診療報酬の増額、歳出においては、人件費及び医療機材費などを増額しました。	では、一般会計繰入金が減額され、歳出においては、人件費やシステム改修負担金が減額されました。
（補正内容）歳入においては、人件費やシステム改修負担金が減額されました。	補正額 3112万7千円	予算総額 173万4千円増 増額	（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。	では、一般会計繰入金が減額され、歳出においては、人件費やシステム改修負担金が減額されました。

●平成29年度 大和の園特別会計補正予算（第1号補正）	補正額 580万円 減額	予算総額 1億8138万6千円	（補正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額されました。（改正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額され、歳出においては、人件費等が減額されました。	では、一般会計繰入金が減額され、歳出においては、人件費やシステム改修負担金が減額されました。（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。
●大和村固定資産評価審査委員会委員の選任について	○契約相手方 住 所 大和村大和浜 氏 名 中原 史雄氏	○津名久大和浜線道路拡幅・補修工事（大和橋） ○契約金額 6578万8千円	（内 容） 固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、次の方々が選任されました。	（改正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額され、歳出においては、人件費等が減額されました。（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。
●平成29年度 施行 津名久大和浜線道路拡幅・補修工事の請負契約の締結	○契約相手方 住 所 大和村大和浜 氏 名 株式会社 大和建設 代表取締役 仁規 浩一	（内 容） ○津名久大和浜線道路拡幅・補修工事（大和橋） ○契約金額 6578万8千円	（内 容） 固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、次の方々が選任されました。	（改正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額され、歳出においては、人件費等が減額されました。（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。

●大和村職員の給与に関する条例の一部改正	住 所 大和村名音 250番地1 氏 名 納 教芳氏	（改正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額され、歳出においては、人件費等が減額されました。（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。
●平成29年度 後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号補正）	住 所 大和村大和浜 193番地2 氏 名 川下 吉光氏	（改正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額され、歳出においては、人件費等が減額されました。（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。
●平成29年度 介護保険別会計補正予算（第2号補正）	住 所 大和村大和浜 17番地7 氏 名 中原 史雄氏	（改正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額され、歳出においては、人件費等が減額されました。（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。
●平成29年度 大和の園特別会計補正予算（第2号補正）	住 所 大和村大和浜 58番地1 氏 名 株式会社 大和建設 代表取締役 仁規 浩一	（改正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額され、歳出においては、人件費等が減額されました。（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。

（補正内容）歳入においては、施設介護サービス費が減額され、歳出においては、人件費等が減額されました。（改正内容）歳入においては前年度繰越金の増額、歳出においては、一般管理費（人件費）及び予備費が増額されました。

議会の動き

【10月】

- 8日 村民体育大会（大和校グラウンド・議員）
- 10日 所管事務調査（沖縄県那覇市・北中城村他・議員）
- 13日 監査委員研修会（天城町・委員）
- 17日 九月九日豊年祭
- 22日

【11月】

- 1日 一部事務組合議会（奄美市・衛生組合・消防・介護・農業共済）
- 4日 大和村採石事業に関する特別委員会（議員控室・議員）
- 5日 行政視察福岡県離島振興市町村議會議長会来村（会議室・議員）
- 6日 議会と語る会（大棚・議員）
- 7日 大島本島南部振興協議会要望活動（鹿児島市・議長）
- 8日 地方自治法七十周年記念式典（東京・議長）
- 9日 第36回離島振興市町村議會議長全国大会（東京・議長）
- 10日 第61回町村議會議長全国大会（東京・議長）
- 11日 第61回町村議會議長全国大会（東京・議長）
- 12日 大和村合同金婚式（防災センター・議員）
- 13日 各種協議会（喜界町・議長）
- 14日 奄美・沖縄交流拡大事業キックオフイベント（奄美市・議長）
- 15日 第3回ジョギング大会（体育館前・議員）
- 16日 奄美群島振興開発総合調査意見交換会（鹿児島市・議長）
- 17日 議会運営委員会（議員控室・運営委員）

【12月】

- 21日 第4回大和村議会定例会（開会）
- 20日 福祉まつり（防災センター・議員）
- 19日 定例会最終本会議（一般質問・閉会）
- 14日 議会と語る会（大和浜・議員）
- 10日 大島本島南部議会役員会（宇検村・議員）
- 7日 議会と語る会（大金久・議員）
- 日

編集後記

1月26日に、ほのぼのした陽気の中、第16回まろば大和ウォーキング

大会が盛大に行われました。大会は晴れ間が広が

る中行われ、ヒカンザクラも満開の中、参加者は、

各コースをそれぞれのペースで楽しく歩かれていました。ウォーキングの

後は、あつあつの豚汁が

ふる舞われ、みなさんは

美味しく食べられていました。また、お楽しみ抽

選会も行われ、素敵な景

品に会場から歓喜がわき上がっていました。

さて、先日、本村で行

われた南部議会議員大会におきまして、国直出身・国直在住のNPO法人「TAMASU」（たます）の中村修（なかむらお

さむ）代表の活動や取り組みを聴いて、魅力的な情報発信がいかに大切かということを感じました。

これから私たち議会とい

たしましても、大和村の魅力的な情報発信につい

て、いろいろな角度から取り組んでいきたいと思

います。そのために、み

なさまからの生の声を議

会に対しましてもお聞かせ下さいますようお願い申上げます。

広報委員長 民文忠

広報委員 藏正

宮田 到

池田 幸一

